

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
草津町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	人口減少と高齢化が進み、担い手不足傾向にあるが、維持継続できるような人材確保に努めたい。また、身近なところから人材を発掘し、地域に根差した多様な活動を推進していきたい。	ミニバスケットボール教室・かるた教室の実施	放課後における子どもたちの安全で健やかな居場所作りを推進し、地域の方々の参画を得て、スポーツ、文化活動、地域住民との交流活動を通じて、地域社会の中で心豊かで健やかな子どもをはぐくむことを目的とする。	安全で健やかな居場所作り	1教室あたりの参加人数	30	人	40	30	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 少子化の影響で、小学校が各学年1クラスの学年が増える中、継続実施している「ミニバスケットボール教室」と「かるた教室」の参加者数はほぼ同数だった。 感染症拡大の影響で休んでいた「読み聞かせ教室」を再開することができ、改めて地域住民と子どもたちの交流の場を増やすことが出来た。	https://www.town.kusatsu.gunma.jp/www/gene/1496188331176/index.html